

スローガン

地域社会福祉は
地域の人で



四福地区社会福祉協議会 第15号

発行所

倉敷市四福地区
社会福祉協議会
発行責任者 佐藤 光輝



今年度は、五月十八日(土)に
三代目ふれあいウォーキングを
開催致しました。
児童十五名を含む総員四十五名
の参加者は、四福小学校グラウ
ンドに集合し、橋本岳衆議院秘
書・時尾博幸市議員・藪田
尊典市議員よりご挨拶を頂
戴し佐藤会長の挨拶、ついで塩
谷体育部長に安全な一日である
べく注意事項の説明をしていた
だきました。九時三十分四福小
学校グラウンドを出発しコープ
北畝く福田中学校を楽しく語ら

5.18
(土)

総員四十五名。令和元年初のふれあいウォーキングを開催。
和気あいあいと楽しんで一日でさらに親睦を深める。

はじめに、昨年十二月一日(日)に前四福地区社会福祉協議会加藤正之会長が逝去されました。ここに生前のご尽力に敬意と感謝を称すとともに心からご冥福をお祈り申し上げます。



いながら水島緑
地福田公園に到
着、道中は交通
量も多いので車
などに気を付け
ながら足を進め
ました。休憩後
「こひの門」を経
由して※「千人
塚」に到着。
佐藤会長より講
話を載きその後
昼食は「ひなた
ぼっこ」特製の
「タコ飯」を頂き

ながら和気あいあいと楽しいひと
時を過ごしました。昼食後記念
写真を撮影。予定通りコープ北
畝で解散しました。皆様のおか
げで怪我もなく無事開催ができ
た事に感謝いたします。
今回のふれあいウォーキングで
顔見知りとなり親睦も深め三世
代交流ができ防災・減災の意識
を少しでも高めていただければ
幸いです。
二人の百歩より百人の一步
次回も多数参加をして戴きます
ようお願い申し上げます。



千人塚とは

一八八四年八月二十五日
台風と満潮が重なり瀬戸
内沿岸で高潮が発生し干
拓堤防が決壊しました。
東塚は過去最大の甚大な
被害地域と言われています。
翌年、地元住民らが
身元不明二百五十六遺体
(五百名以上の死者を出
した)を合葬し高台に約
三メートルの石碑を建立
し「千人塚の天津波」と
明記されその悲惨さが語
り継がれています。今で
は「地元でも災害を知ら
ない人が多くなった。先
人の努力があつて今があ
ることを伝えたい」百三
十五年前の話ですが、災
害は忘れた頃にやってく
ると言われています。

日頃から災害に備えよう!

災害に備える非常用品は、
緊急避難の時に持って逃げる
非常持出品と
災害後の生活を支える
非常備蓄品に分けて
備えましょう。

早めの行動

早めの避難行動を起こすことは
周囲の様子を気を配る余裕と事態を
悪化する前の
危険回避に
繋がります。

避難経路を
予め確認
する。



家庭の備蓄・非常用持出品は、一年に一度は見直しをする。

地域の防災力を高めるのは
日頃からの備えと家族や地域との
コミュニケーションが大切!

なます博士

第十二回 敬老のつどい



キッズダンス



ジュニアによる邦楽演奏



ジュニアによる邦楽演奏

連日の台風十五号、十九号により、東日
本各地では、西日本豪雨災害を思い起こす
ような大変な豪雨災害に見舞われました。
復興は始まったばかりですが、一日も早い
復興を心よりお祈りしております。
九月十六日 水島公民館で「第十二回敬老
のつどい」が開催されました。
第一部は、国會議員、県會議員、市議會
議員、社会福祉協議会水島事務所所長、ご
臨席のもと多くの方々にご祝辞をいただき
ました。高齢者、沖嘉納様、今給黎博郎様、
中田郁子様、中原美和子様、沖春様の五名
の方に記念品を贈呈しました。最高年齢者
は沖嘉納様の八十七歳でした。
第二部ではジュニアによる邦楽演奏、詩吟、
キッズダンス、日本舞踊、そして水島警察
署の職員さんによるシニアの交通安全、特
殊詐欺についての講演がありました。
参加記念として保健福祉部、高齢者部に
よる手作りお赤飯を渡しました。学区外の
参加者も含め九十八名の参加があり無事終
えることができました。多くの方に協力し
ていただき、また支えられた事に感謝申し
上げます。

栄町 にここサロン 活動の紹介

「栄町にここサロン」は三年になりま
した。場所は栄の集会所にて百歳体操も
毎週そこで行なっています。そのメンバ
ーがそのままサロン活動にも参加していま
す。活動の折、前もって準備することがあ
るときは、体操の後で一緒に手伝っても
らっています。十一月のサロン活動は初
めてしめ縄飾りを作りました。ワラを提
供していただいたのですが、体操の後で
皆さんワラをきれいに整えて頂いてとて
も助かりました。しめ縄の先生に来て頂
いて教えてもらったのですが、縄をよるの
が、見た目と違っ
て意外に難しく、最終的に先生に助けて
もらいました。
東にしたワラを三等分して、しめ縄を作
る時は二人一組
になつてすると上手くいって完成するこ
とができ達成感
を味わいました。十二月の定番のクリ
スマス会、前の週に
体操の後、飾り付けをもらってクリスマ
スの雰囲気になりました。当日は小さ
いお子さんのいる親子も参加してくれ
ました。ハンドベルの演奏、今回は手
作りの
紙芝居もあり、楽しい時間を過ごしま
した。最後に三角のクリスマスケーキ
と一緒に頂いて茶話会です。ごく普通
のケーキなのに皆で頂くと、とてもお
いしく
皆さんも喜んでくれました。一緒に何
かを作ったり、おしゃべり
したり、食べたり。それがいいんだな
と初めて思いました。これか
ら皆さんのお世話になりながら、一
緒に楽しい時間を過ごせるよう
に、頑張っていきたいです。

幹事 金原 恵子



故 加藤正之氏

お世話になった皆さまへ

去る令和元年十二月一日 父加藤正之が亡くなりまし
た。お忙しい中、葬儀告別式の際には皆さまにお見送り
いただき誠にありがとうございました。
平成十八年第四福田小学校区の地区社協立ち上げか
ら会長退任に至るまで、地区社協役員の皆さま、そして地区にお住いの皆さまに
協力いただいたこと大変感謝いたします。この水島地区における最初の地区社協と
して立ち上げ、運営できたのも皆様のご支援あつてこそ存じます。幼少期より水
島地区、四福学区で育ち、成長させて頂いた父にとつて地域の皆さまに少しでも恩
返ししたい、未来に続く地域にしたいとの思いから、真剣に取り組んでまいりまし
た。父の活動が皆さまの健やかな生活にお役に立てられていたら幸いです。また、
皆様から私たちが残された家族に対する激励のお言葉をいただき、ありがとうございます。
長年にわたり大変お世話になりましたことに感謝申し上げます。

北畝六丁目 加藤 剛



お知らせ まごころ弁当
四福地区社会福祉協議会 3月12日(木)

お一人暮らしで70才以上の方々に毎年友愛訪問をさせて頂いて
おりますが、今年度も下記の通り訪問を兼ねて「まごころ弁当」を
お届けします。 民生委員、愛育委員、町内会役員の皆様が同伴させていただきます。

夏祭り

児童部 白瀬由美



昨年は平成三十年七月豪雨で
たくさんの方が被災され、四福
小学校では夏まつりを中止し、
義援金を募るなど自分達ができ
ることを協力してきました。今
年は直前の雨の心配がされてい
ましたが、多くの方の協力のお
かげで無事夏まつりを開催する
ことができました。子ども達に
とって夏休み最初の楽しい思い
出になったことでしょうか。

地域の皆さま、先生
方、保護者の皆様本
当にありがとうございます。



もちつき大会

冬の寒さが少し和らいだ十二月十四日、
四福小学校恒例の餅つきと年賀状作りが開
催されました。白と杵を使ってお餅をつく
様子を珍しそうに眺める子や、食べたい味
のお餅の列に並んで今か今かと待つ子ども
達。つきたてのお餅を嬉しそうに食べる子
ども達を見守ってくださる地域の皆様や先
生方。皆が笑顔でとてもいいお餅つきにな
りました。

年賀状作りの部屋では、スタンプや色鉛
筆を使って思い思いに素
敵な年賀状を作っていま
した。ご協力下さった皆
様、本当にありがとうございました。



児童部 白瀬由美

四月、五月は、ボランティアルームの鍵を開け忘れることがあり、地域ボラ
ンティアの方に迷惑をおかけしましたが、今は、朝一番に鍵を開けるよう
に心がけています。こんなにたくさんの方々の地域の方々に支えてもらっている学
校は、市内でも本当に数少ないと思います。四福小学校の子どもたちは、恵
まれています。地域の方々と共に、教職員も一丸となって、子どもたちのより
良い成長のために、日々努力しなければならぬと改めて感じております。
地域の方々いつもありがとうございます。四福小学校の子どもたちのため
に、これからもよろしく願います。



四福小学校教頭 井上靖

四福小学校に赴任して一番驚いたことは、日々
たくさん地域ボランティアの方々で活動して下
さっていることです。
登下校の見守り、朝の読み聞かせ、校内の掲示物
づくり、各々の学年での学習支援ボランティア
等々ご協力頂いています。

地域の方々は大変お世話になっています。

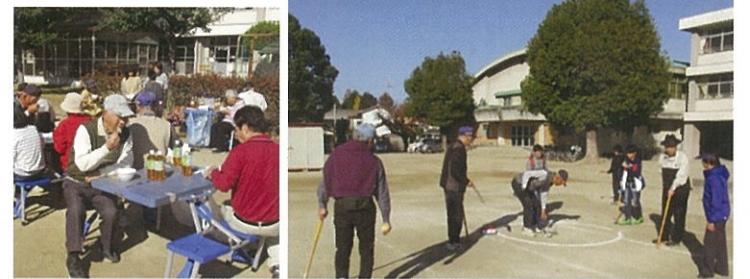
三世代グラウンドゴルフに参加して

四年 楠戸翔悟



十一月二十三日、三世代グラウンドゴ
ルフに参加しました。僕は、毎年お母さん
とお姉ちゃんと参加しています。毎年地
きの方、社協の方、友達とチームになり、
やり方を教えてもらいながらきんちようし
つつ、楽しく回れました。今年はホールイ
ンワンをとれなくてくやしかったです。打
ち方がむずかしく力の強弱も考えて打つ事
がひとつようなんだと分かりました。

グラウンドゴルフが終
わって、大きな焼きい
もと、温かいとん汁を
みんなで、おいしくいた
だきました。
来年こそは、ホールイ
ンワンを決めたいです。
来年も参加したいと思
います。みなさんも、ぜひ
参加してみてください。



さんには、ご理解いただき、多くの方に参加をいただきありがとうございます。
た。このように地域に根ざした活動が出来ているのも、先日逝去された前会
長加藤正之氏の多大なるご活躍とご苦勞の賜物と存じています。
四福地区社会福祉協議会の立ち上げは、この水島地域では最初であります。
立ち上がりから大変な苦勞があったと聞いています。前会長の人柄に多く
の仲間が集まり、今日に至っていると思います。これまでの榮耀を鑑みる
うえで、感謝しありません。ありがとうございます。お疲れ様でした。
今後は、加藤様の意思を受け継ぎ皆様に喜んで頂けるような活動をしてい
こうと思っています。故人の功績を讃え慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

ごあいさつ



会長 佐藤光輝

令和元年も、残すところ一週間足らずとなっ
てまいりました。活動も総会を皮切りに、三
世代交流ウォーキング、夏まつり、敬老の集い、
福祉講演会、三世代交流グラウンドゴルフ、焼
き芋づくり、豚汁会食会と実施してまいりまし
た。今後は「ふれあい四福」広報誌の発行、友
愛訪問、サロン活動となっております。地域の皆

心に残った最後の運動会

六年 永瀬恵里

最後の運動会だったから心残りが無いようにがん
ばりました。とくに組体操は、先生からいわれた
目線やすばやく動くこと、とまるところを気をつ
けました。最初のころは順番があやふやになって
いたり、てきぱき動けなかつ
たり目線なども気をつけられ
なかつたりしたけど練習して
いくうちにだんだんおぼえら
れたのはうれしかったです。
練習もよくできたと思
います。他にも運動会
の準備や委員会の仕事
もがんばりました。練
習をした時間の方が長
かつたけど、一番心に
残ったのは最後の運動
会でした。



ご近所同士のつながりを広げ、温かい地域にしていきたいと思います。

倉敷市社会福祉協議会水島事務所
主任 神野馨



高まりから、避難訓練や災害時に備えた取り組
みを始めている地域が増えていきます。またいざ
という時のためには、「ご近所同士のつながりが
大切だ。」という声も多く聞かれるようになりま
した。

さて、小学校区単位で設置してい
る地区社会福祉協議会の設置
目的は、地域住民の抱えてい
る不安や困りごとを話し合
い(協議し)、地域の関係団
体が協力して、より良い地域
にしていけるような活動を進
めていくことにあります。
四福地区社会福祉協議会も事
業を通して世代を超えて住民同
士のつながりを築くことを目的とした
事業を実施していますので、ご近所同士誘い合つて、
ぜひご参加ください。日頃からどれだけお互いの顔を
知る関係ができていくかが、災害時の助け合いの重要
なポイントです。災害時に限らず、
気軽にSOSが出せ、ちよつとした
困りごとを助け合える温かい地域に
していきましょう。
私達も皆様の輪に参加し助け合いの
活動が広がるよう、努めてまいります。

